

効能・効果

体力中等度以下で、のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症：冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症、不眠症

日本漢方生薬製剤協会による主な商品例

ウチダの加味逍遙散	ウチダ和漢薬	「クラシエ」漢方加味逍遙散料エキス顆粒	クラシエ薬品
加味逍遙散エキス顆粒〔東洋〕分包	東洋薬行	サン・コーミン	大杉製薬
加味逍遙散エキス〔細粒〕8	松浦薬業	JPS加味逍遙散料エキス錠N	ジェーピーエス製薬
加味逍遙散エキス細粒〔分包〕三和生薬	三和生薬	錠剤 加味逍遙散	一元製薬
加味逍遙散エキス錠〔大峰〕	大峰堂薬品工業	清心（エキス顆粒）	建林松鶴堂
加味逍遙散料エキス顆粒KM	カーヤ	ツムラ漢方加味逍遙散エキス顆粒	ツムラ
加味逍遙散料「タキザワ」	タキザワ漢方廠	トチモトの加味逍遙散	栃本天海堂
カミセーヌN「コタロー」	小太郎漢方製薬	ホノミチョウケイ錠	劑盛堂薬品

使用上の注意（平成24年9月現在）

してはいけないこと

次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。

相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 胃腸の弱い人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。むくみ
 - 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満感等が繰り返しあらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。下痢
- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

処方構成生薬

当帰、芍薬、白朮または蒼朮、茯苓、柴胡、牡丹皮、山梔子、甘草、生姜、薄荷葉

加味逍遙散の体力分類に対する適応度（服用される方の普通の体力でお考えください）

I 体力虚弱	II やや虚弱	III 体力中等度	IV 比較的体力がある	V 体力充実
1	2	1	0	0

2：最適、1：適応可能、0：原則としては適さない